

## 防災教育 第3学年指導計画

### 1. 目標

- ・地域の地形等を理解し、災害時の避難の仕方を知り、安全な行動ができるようにする。
- ・地震や津波が起こるわけを知り、それに伴う危険について考え、適切な避難の仕方を身につける。
- ・防災対策の準備について考え、防災意識を高める。

月	教科等	学習内容	時数	学習活動の概要	推進の視点
5月	総合的な学習の時間	学校周辺の校区探検をし、地域や通学路について知る	7	①地域にある主な建物や道路状況を知る。	A
5月	社会	須崎の地形について知る	5	①副読本「すさき」を用い、須崎の地形や地域の様子について学習する。	A
6月	学校行事	避難訓練	1	①放送を聞いて、教師の指示のもと避難をする。(授業中) ②避難訓練についてふりかえる。	A
9月	学校行事	避難訓練	1	①緊急地震速報を聞いて、自分で考えて避難をする。(休み時間) ②避難訓練についてふりかえる。	A
9月	道徳	健ちゃんをたすける	1	①教材を読んで、救援隊や町の人たちは、どんな気持ちで頑張っていたのかについて話し合う。 ②人の命を守るために力を尽くした実話について発表する。	B
9月	特別活動	津波からの逃げ方を知る	1	①「南海地震に備えちよき」を視聴し、話し合う。	A
10月 ～ 11月	特別活動	避難場所までの時間を知る	3	①地域ごとに避難場所までの経路を通り、実際にかかる時間について知る。 ②命について考える。	A B
11月	学校行事	家族と一緒に避難訓練	1	①自宅から指定避難場所に家族と一緒に避難する。 ②避難訓練についてふりかえる。	A
11月 ～ 12月	特別活動	避難方法を考える	2	①地震が起きたときの集合場所や避難経路について家族と話し合い、確認する。	A
1月	学校行事	避難訓練	1	①保育園の園児と一緒に学校の裏山に避難訓練を行う。 ②避難訓練についてふりかえる。	A
1月	道徳	いただいたいのち	1	①教材を読んで、お母さんが「ゆきは、たくさんの人からいのちをいただいたのよ。」と言った気持ちについて話し合う。 ②命の大切さについて話し合う。	B
1月 ～ 2月	総合的な学習の時間	避難マップ作り	3	①避難マップを作り、実際に避難する。	A

総時間 27 時間